

# 「WFPは今日も食糧を届けます」

世界には食べ物がなくて困っている人がたくさんいます。

これから、その人達に食べ物を届けるお話をします。



さっちゃんは、おばあちゃんとお買い物。

「おばあちゃん、さっちゃんケーキが食べたいな」

「はいはい。それじゃあ、晩ご飯のカレーライスの材料と、デザートにケーキを買って帰りましょうね」



「カレーって、お肉屋さんでお肉、



百屋さんでじゃがいもと、玉ねぎと、人参ね。



「スーパーで、カレールーも、忘れずにね」



(こっちのケーキもありますよ！)

それからサッチャんのだいすきなイチゴの  
ショートケーキ！



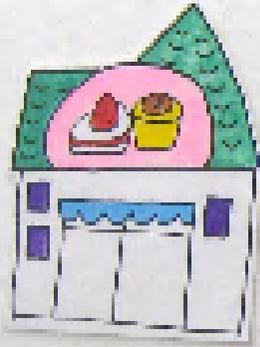
さっちゃんと おばあちゃんは、  
お肉、ジャガイモ、タマネギ、にんじん、カレールー、  
ケーキを買って帰りました。



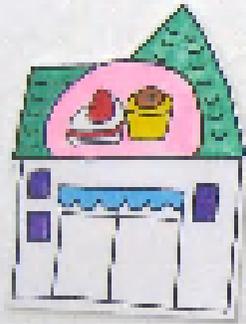
海の向うの遠くの国に、コタちゃんという男の子が住んでいます。



ここには、お肉やさんはありません



やおやさんありません



スーパーマーケットもありません



もちろん、ケーキ屋さんもありません



それではコタちゃんのお家ではどうやって食べ物を手に入れている  
のでしょうか



コタちゃんの家では、畑でトウモロコシを作っています。



ニワトリを飼っています。ニワトリは卵を産みます。  
山羊も飼っています。お乳をしぼります。



牛も飼っています。牛は畑のお手伝いをしてくれます。  
でも家には、水道も井戸も無いので、水は遠くの川まで毎日汲みにいきます



雨が降らない日が何日も続きました。



トウモロコシはどんどん枯れていってしまいました。



川も、カラカラに乾いて、飲む水がなくなっていました。  
鶏や山羊や牛もエサがなくなって、どんどんやせていきました。  
もう、フラフラです。



ある日やっと雨が降りました。

村の人はみんな大喜び

けれど、こんどはやみません。何日も何日も降り続けました。



ニワトリは流されてしまいました。

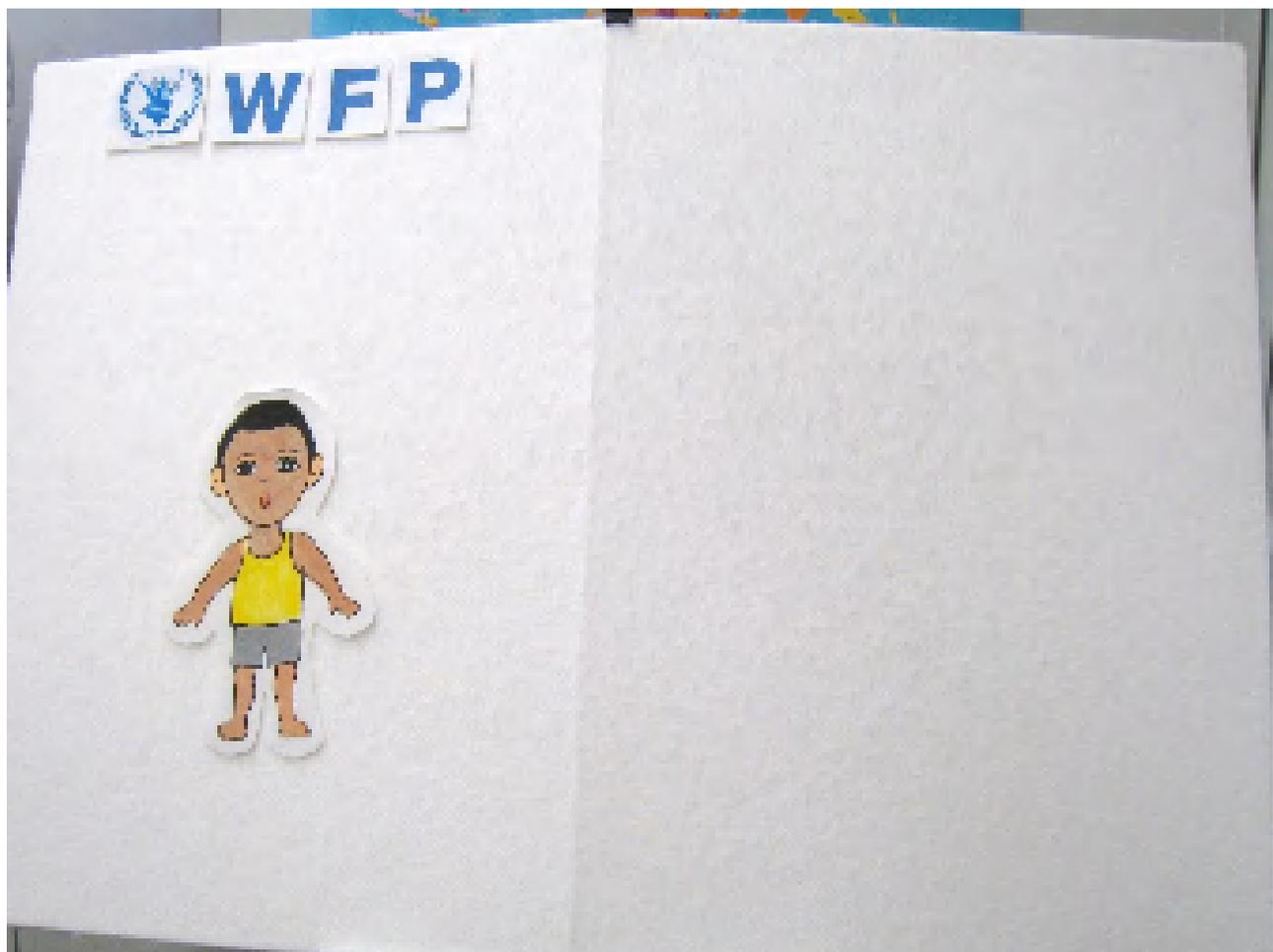


ヒツジも流されてしまいました。ウシも、流されてしまいました。



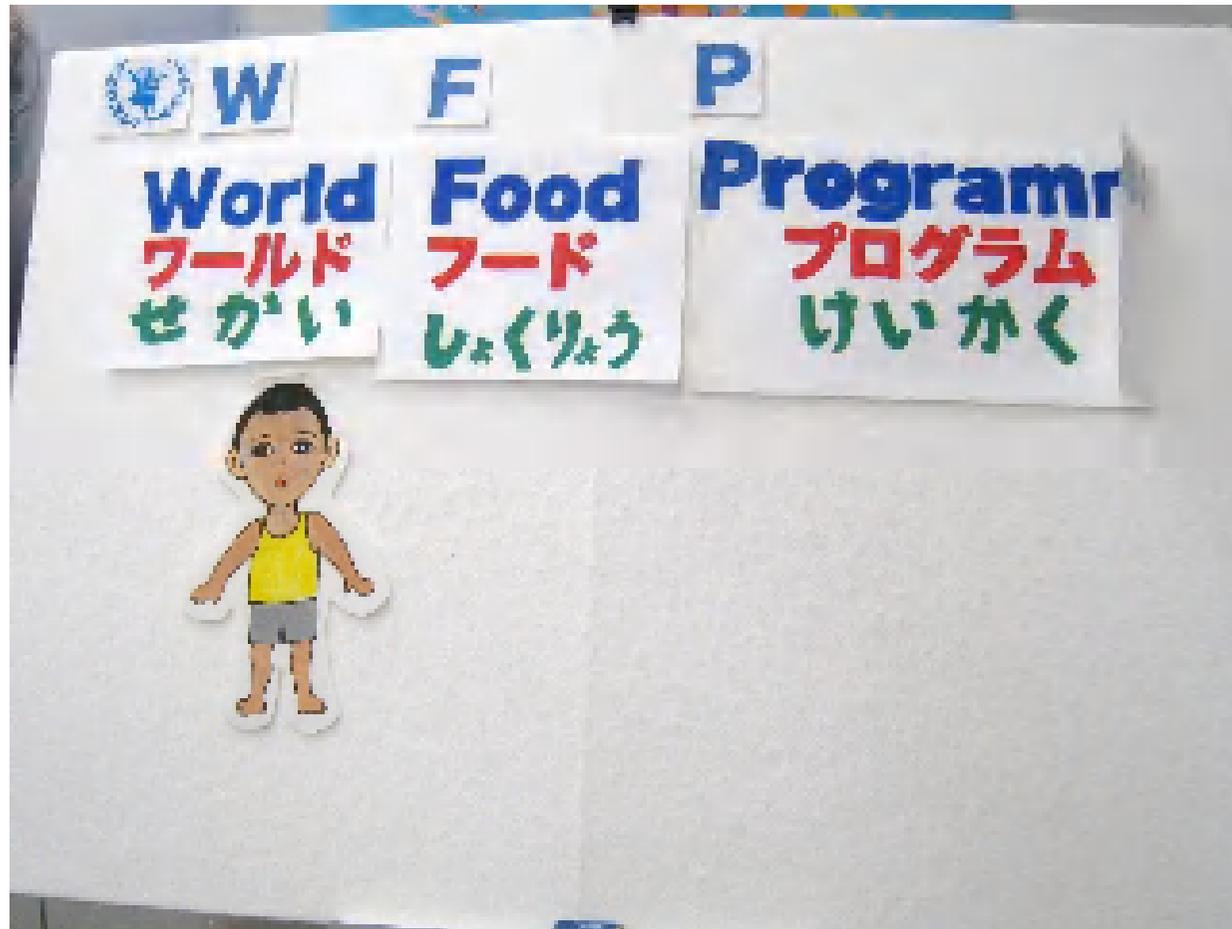
ようやく雨がやみました。けれど、もうここには食べる物が何もありません。

道も橋も流されたので、ここからどこかへ行くこともできません



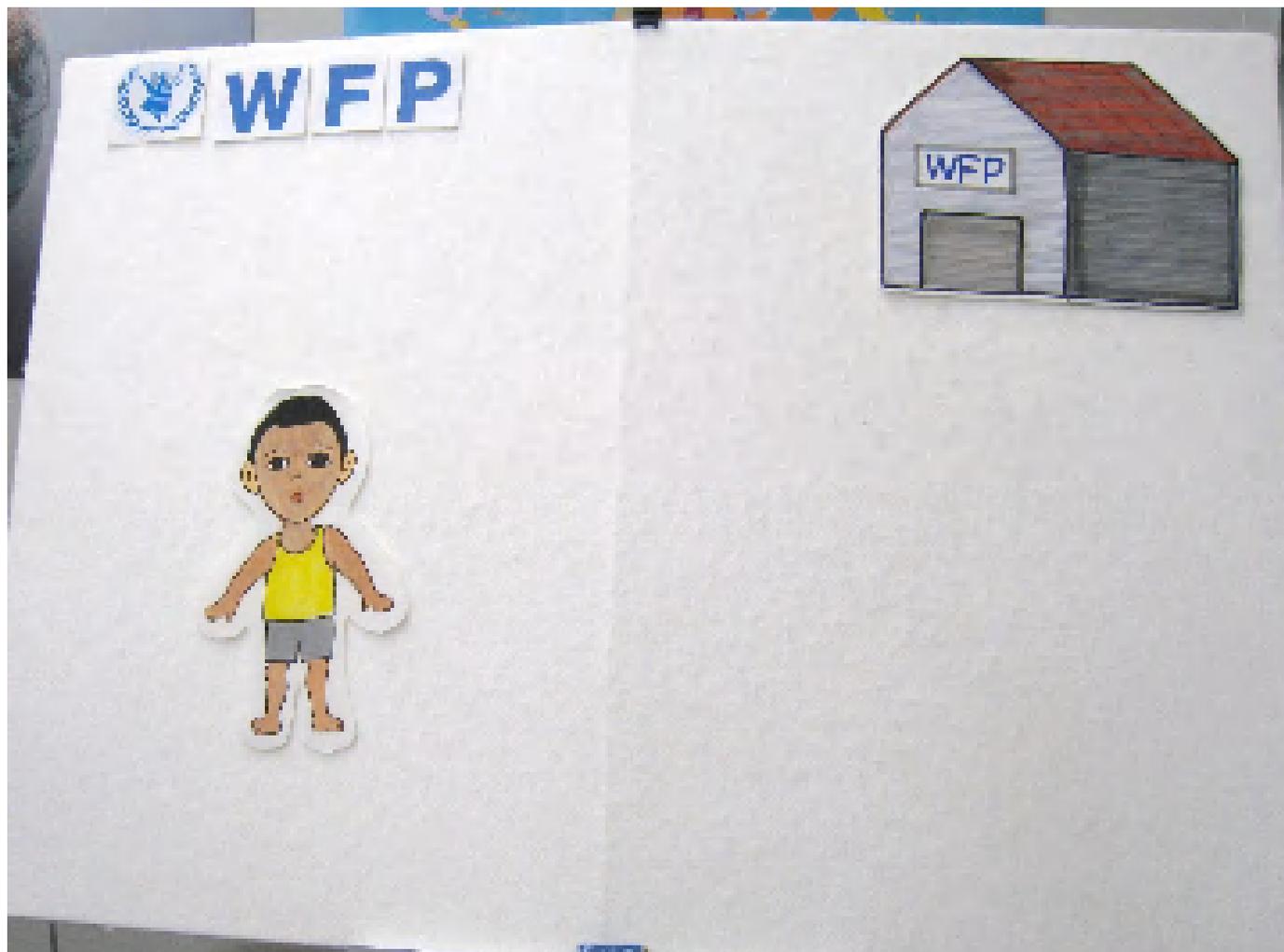
「コタちゃんの村の人達が食べ物がないで困っている。早く届けないとたいへんだ。」

食べ物がないで困っている人達に食べ物を届けるのが、WFPの仕事です。

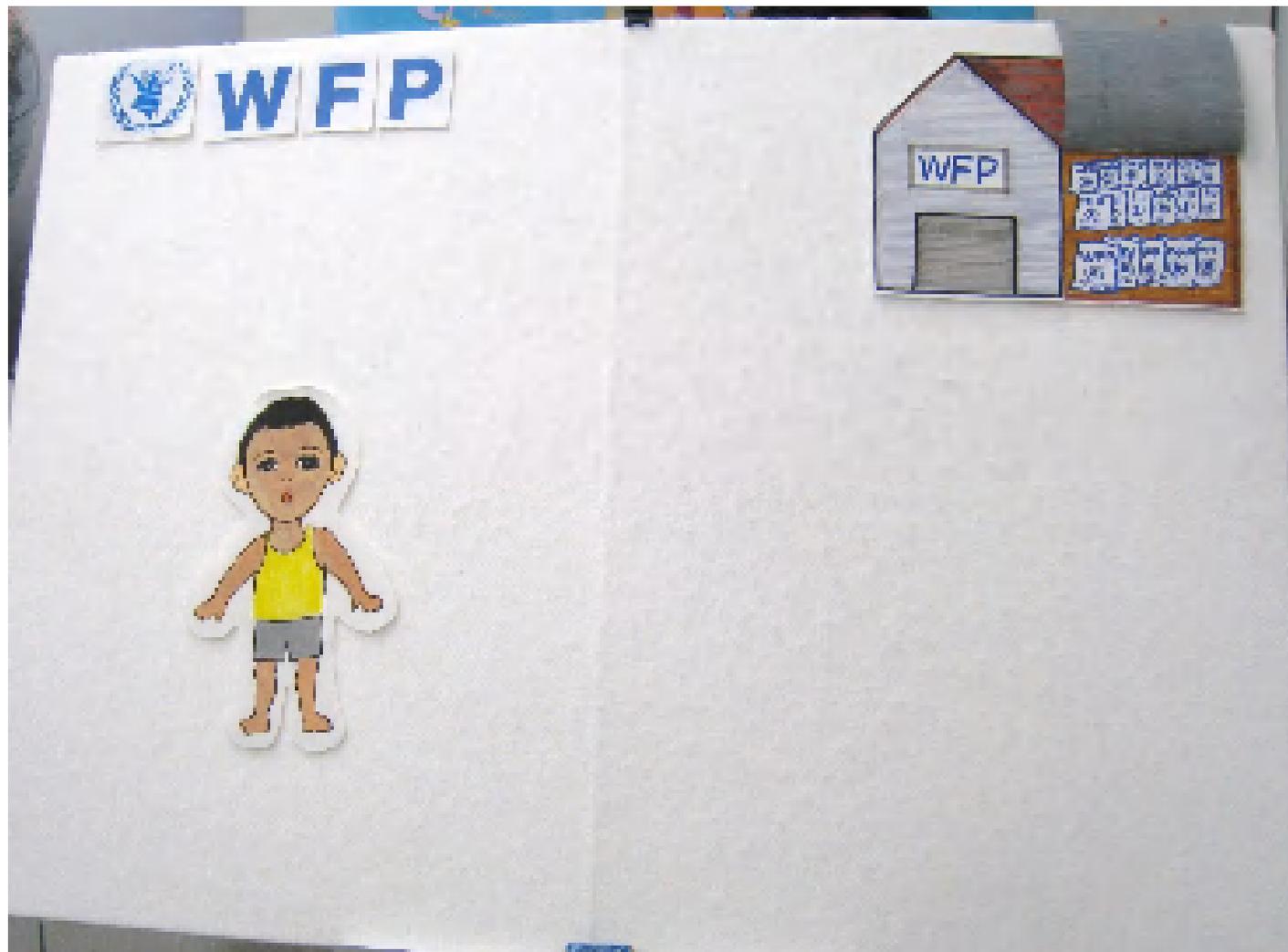


WFPとは World Food Programme  
世界食糧計画

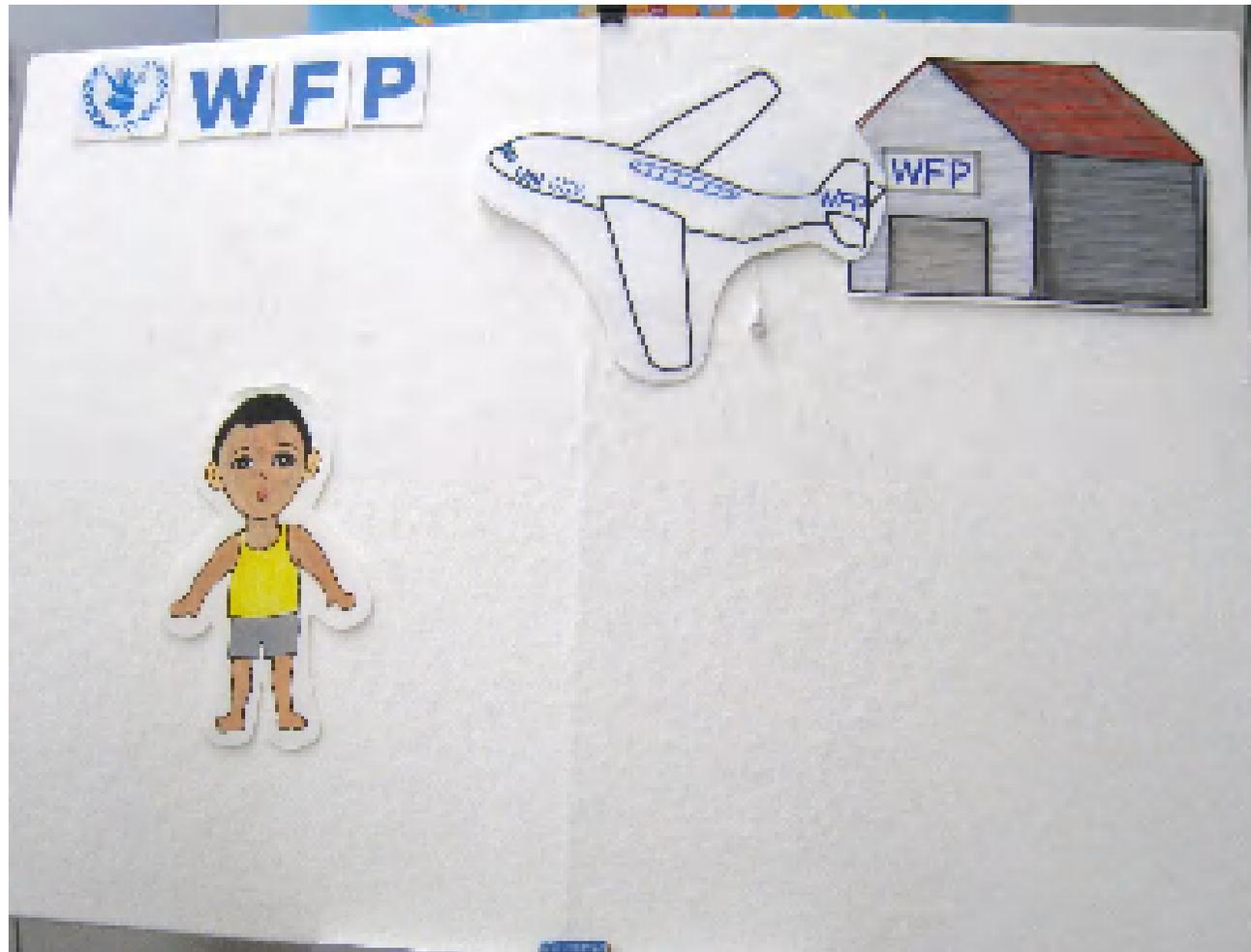
一番前の文字をとって、WFPといいます。



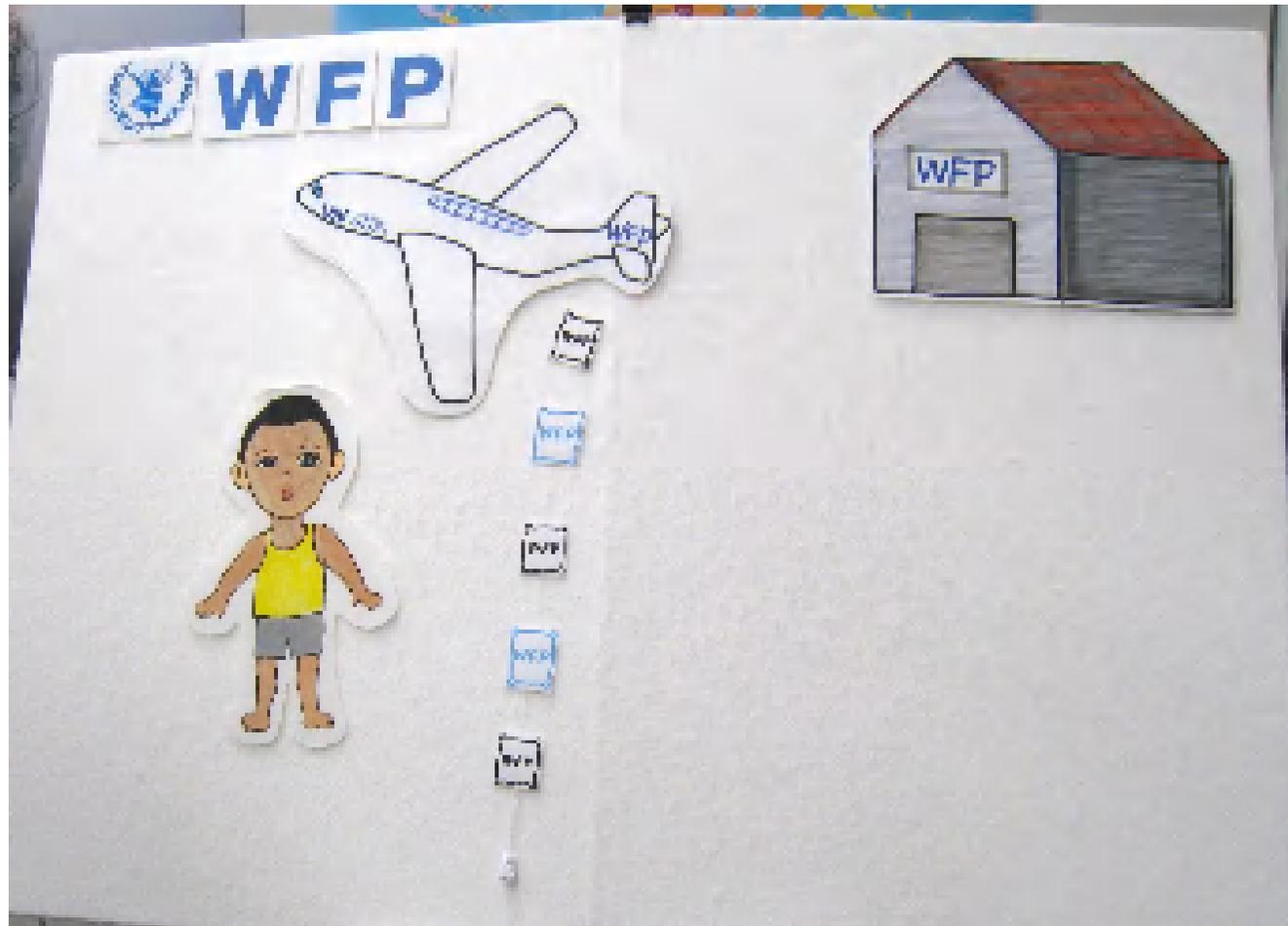
WFPの人達は、さっそく食べ物を運ぶ準備をします



WFPの倉庫には、トウモロコシや小麦などの入った袋がいつでもすぐ届けられるように、用意してあります。



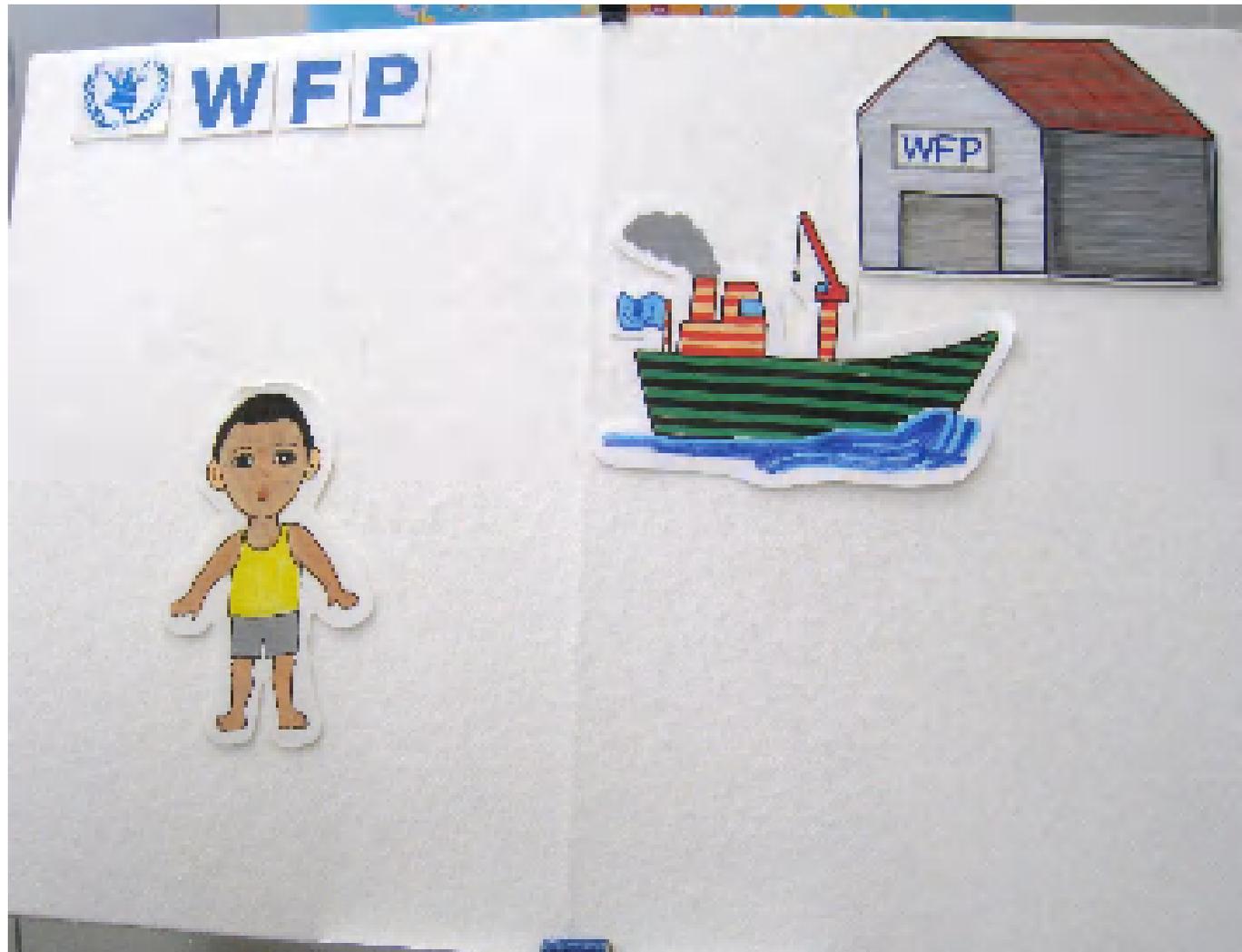
一番早く届けるには、飛行機です。



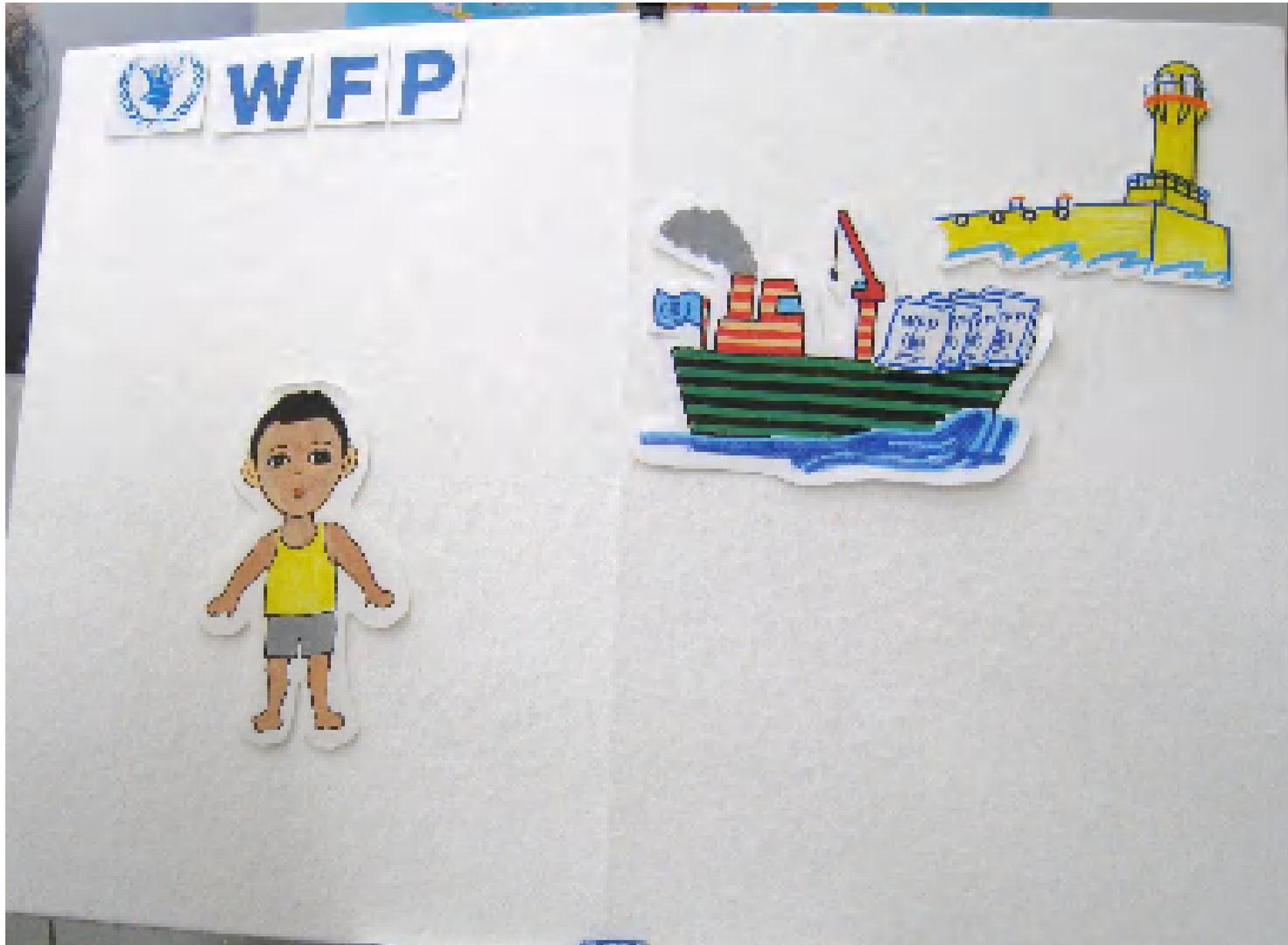
空から、袋を落とします。

でも飛行機は少ししか積みません。

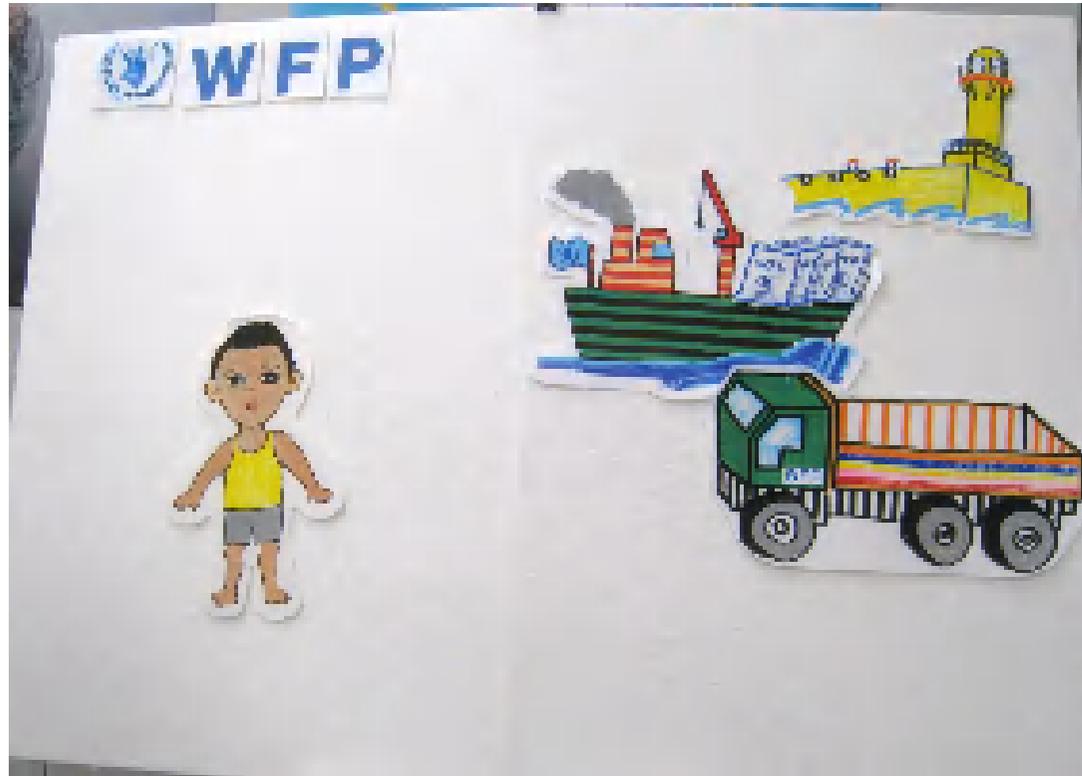
村の近くに上手に落とすのも、とても難しいです。



たくさん運べるのは船です。



船が港に着きました



トラックに積み替えて、、、



出発！けれど、トラックの走る道には、昔の戦争で埋められた爆弾がまだいっぱい地面の中にあります。

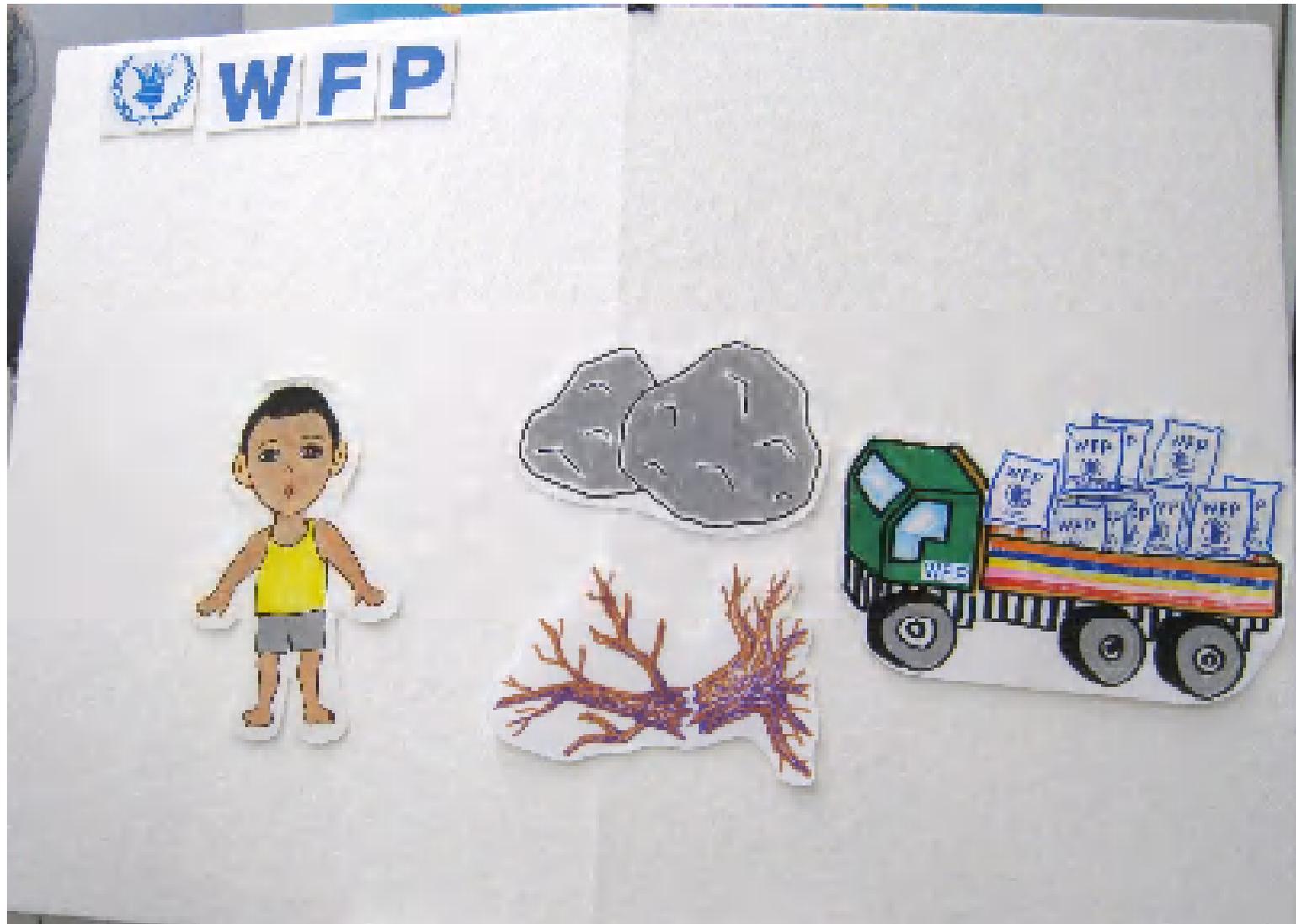


気をつけないと・・・

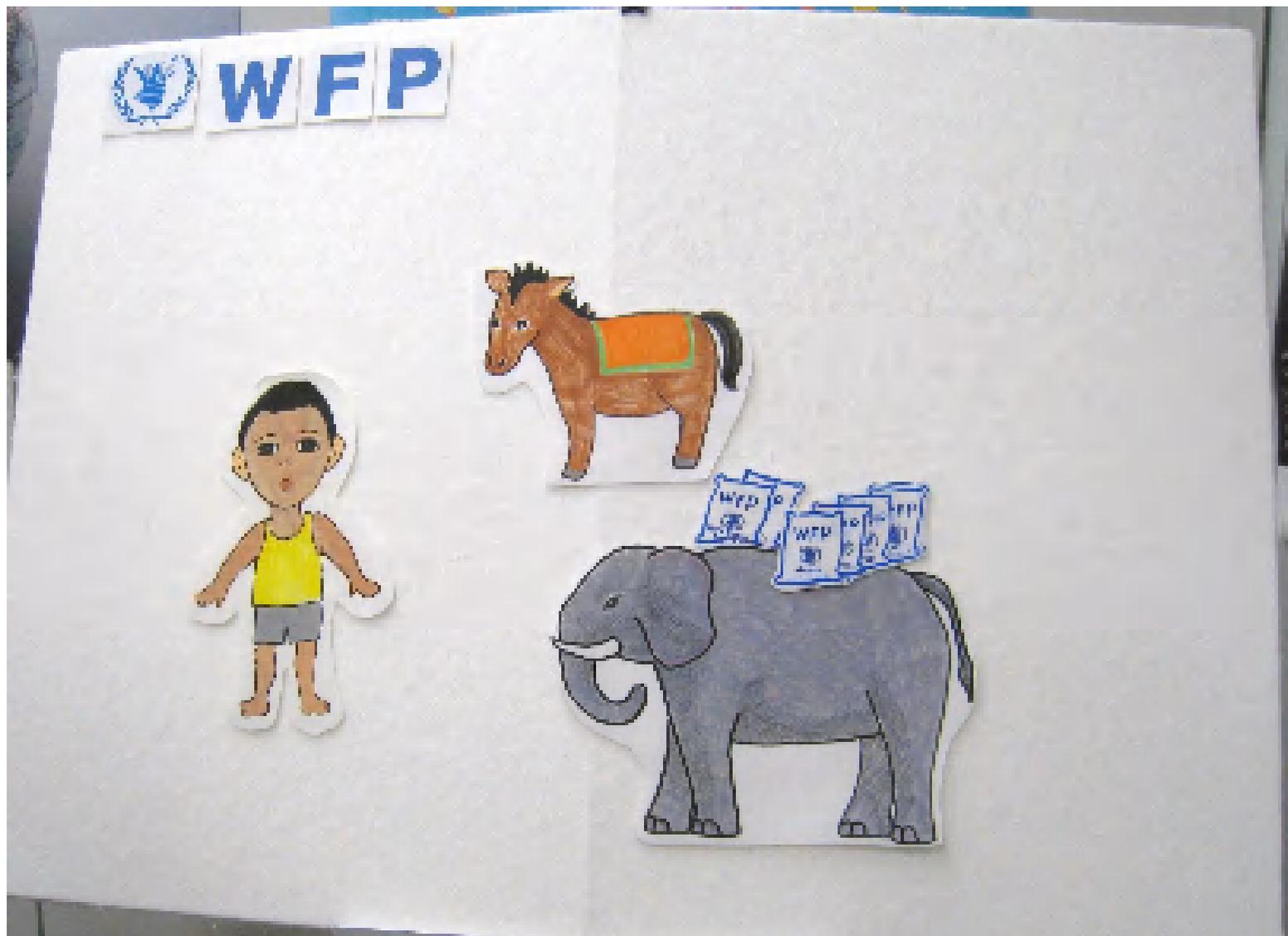
どか～ん！



食糧をねらっている、悪い人もいます。  
気をつけないと、、、、バーン！

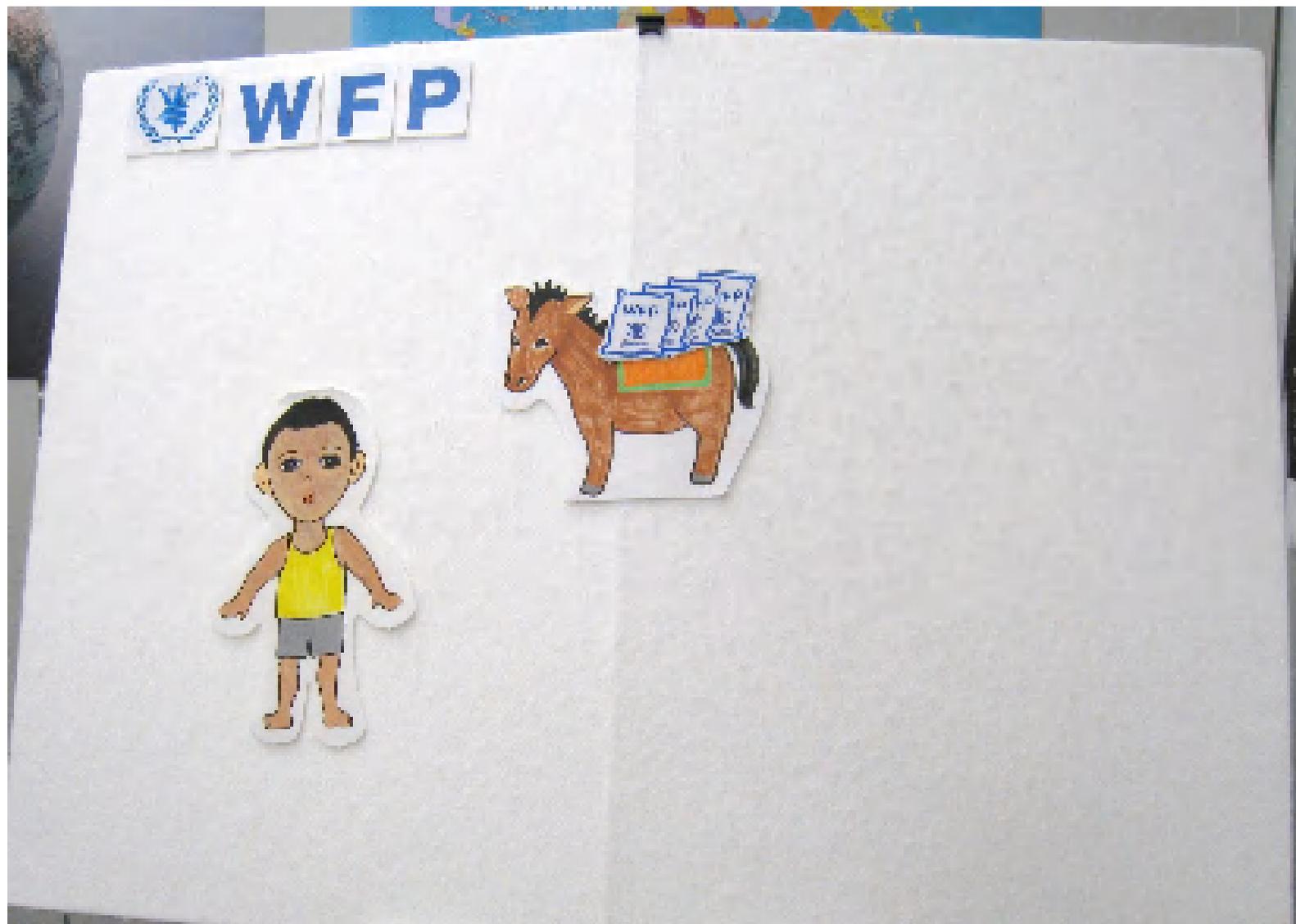


その先の道は、大雨で流されてきた、木や岩がごろごろ。  
これではトラックは、走れません



今度は、象に積み替えます。

細い山道になりました。今度はロバにバトンタッチ



道は大変けわしくてロバは何度も谷底に落ちそうになりました。



やっと、コタちゃんの村に、食べ物が着きました。



世界のどこかでは、今この時も、  
食べる物がなくて、死んでしまう子ども  
も達があります。

WFPは、どんな時も、どこへでも  
食べる物がなくて困っている人達の  
所へ食べ物を届けています。  
飛行機で、船で、ボートで、トラックで、  
象で、ロバで…



サッチャンもコタちゃんも同じ5歳

世界中の子供たちがいつでもちゃんと食べてちゃんと大きくなれる

そんな世界にするために頑張っている人たちがたくさんいます。

WFPも毎日世界中の人たちと協力して、おなかをすかせた人たちがいない世界にするため頑張っています。みなさんも応援して下さい。

おしまい